

学校評価結果公表シート 29年度

学校法人 御幣島学園
認定こども園 御幣島幼稚園

1. 本年の教育目標

- ・お話はしっかり聞こう
- ・元気にあいさつをしよう
- ・名前を呼ばれたら、大きな声で返事をしよう

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

評価項目に沿って自己点検・自己評価を実施することにより、教職員自らが客観的に自園を見る目を養い、日々の保育を見直し自らの課題に気づき、改善していくことを目標とする。また、保育だけでなく教職員同士もお互いを尊重し、意見交換できるような関係を築くことも併せて目標とする。

3. 本年度重点をおいた評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
教育要領を踏まえ園の教育方針・教育目標に沿った指導計画を作成する。	職員全員の十分な配慮と研究をふまえ、指導計画は教育要項、教育課程、子どもの状態や実態をもとに作成している。毎月指導計画について会議を行い、行事等の反省点や他学年のカリキュラムも教職員間で共通理解している。月案をもとに、子どもの実態を把握し、成長に応じた日案を作成する。
保育の質を向上させるために、園内の意見交換を充実させる。	全教職員での職員会議の他、学年主任との打ち合わせや行事後の反省会、日々の朝礼終礼において意見交換し、課題があれば全員で解決する体制を整える。
園での取り組みについて保護者への理解を促進する取り組みを充実する。	従来の取り組みに加え、新しい取り組みや変更事項に対しては、直ぐに文書で知らせている。園の教育方針や取り組みを情報発信できるようにホームページに記載している。
園は育友会、地域や関係機関と連携して保育活動を行っている。	育友会との連携は親子広場、ひまわりフェスティバル等。地域や関係機関との連携は、NPO法人主催の研修会に参加し保育に役立てている。

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

自己点検・自己評価を実施することにより、一人一人の教職員の自立と日常の教育の見直しにつながった。今後も客観的な目で自らの取り組みを振り返り、さらに充実した実践ができるように努力をしていきたい。

5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取組方法
子どもが自分で何でもしようとする力を身につける。	<ul style="list-style-type: none">・遊ぶ時と保育活動をする時のけじめがつくように、話を聞く習慣づけを意識し、話を聞く雰囲気作り、話しを聞く姿勢を整える。・子どもに考える機会を与え、見守る。
安全管理・対策	<ul style="list-style-type: none">・遊具の適切な使い方の指導を徹底していくことと危険箇所がないか常に意識をすることで、事故を未然に防ぐ・遊具点検を年2回実施して改善点は早急に対応している。・暑さ対策として、テントの数を増やし対応している。
防災、危機管理マニュアルを教職員間で周知する。	<ul style="list-style-type: none">・危機管理マニュアルを作成したが、随時改善し常に意識する事で職員の危機管理に対する意識の徹底を図る。・各月毎に避難訓練および不審者訓練を実施している。・ネットランチャー(防犯機器)防犯蓄圧式噴射器なども設置している。
行事や参観に参加しやすいように工夫する。	<ul style="list-style-type: none">・年間予定や行事予定などで事前に知らせてできるだけ予定通り実施している。

6. 学校関係者の評価

園の教育目標のお話をしっかり聞こう、元気にあいさつをしよう、名前を呼ばれたら大きな声で返事をしよう等、生活習慣の基礎・基本が身につけている。また、自然を大切にしようという意識が育っているという点では昨年度に引き続き評価されていたが、子どもたちは、自分の気持ちを表現する力、人を思いやり気持ちが身につけているでは、個人差もあり、評価にばらつきが見られた。この点については、今後の課題としていきたい。

7. 財務状況

公認会計士監査により、適正な運営がされていると認められている。